



日本共産党杉並区議会議員

週刊

# こんにちは こうへい 山田耕平 です

2022.5.12 No.444

このニュースへのご感想  
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

右QRコードを  
ご活用下さい



## 他区では公費負担なのに杉並区は学校給食費値上げへ 保護者への負担押しつけは撤回を 緊急要請



杉並区は原材料等の価格上昇を理由に、新年度から学校給食費を保護者負担により値上げすることを決定しました。

5月6日、日本共産党杉並区議団は、区に対し保護者負担による値上げ決定を撤回し、保護者負担の引き上げを行わないよう要請しました。

### 給食費、保護者負担による 値上げは杉並・墨田のみ

NHKの調査によれば、23区で給食費の値上げ分を全額保護者負担として引き上げるのは杉並区と墨田区だけです。板橋区は「各家庭の負担を増やすことはできないことから給食費の値上げを断念することになった」と説明。葛飾区は、値上げはするものの「現在の経済状況を踏まえ、保護者負担としなかった」と説明しています。

こうした姿勢こそ、自治体に求められているもので、杉並区が全額保護者負担で値上げを決定したことは問題です。

### 交付金の活用を

政府は4月1日の事務連絡で、地方創生臨時交付金を活用し「物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減」は可能と明記しました。さらに、文科省は4月5日の事務連絡で政府通知を紹介し「保護者負担を増やすことなく、学校給食の円滑な実施のための事業にも活用が可能」と学校設置者に交付金活用の検討を呼びかけました。

### 4月からの給食費値上げ月額(円)

学年	3月まで	4月から	値上げ額
小/低学年	4,526	4,574	+48
小/中学年	4,864	4,911	+47
小/高学年	5,203	5,265	+62
中学生	5,683	5,756	+73

緊急要請では、臨時交付金活用を申請し、保護者負担による値上げを撤回するよう求めました。

応対した副区長は、交付金については、所管が教育委員会と政策経営部にまたがるため検討が必要、と答えました。

学校給食は教育の一環であり、義務教育は無償という憲法26条の原則にそぐし、本来無料とすべきものです。ましてや負担増を保護者に押し付けることは許されません。

### 岸本さとこさんと共に 「住民の声が届く」区政へ

6月12日告示、19日投票で行なわれる杉並区長選挙で、日本共産党は「住民思いの杉並区長をつくる会」の岸本さとこさんを推薦することを決定しました。



1974年生まれ。日本大学理学院で環境社会学を専攻。2003年、国際政策シンクタンク NGO「トランスナショナル研究所」研究員に。

### 岸本さとこさん

田中区政の転換を求める区民が集まり、今年1月「住民思いの杉並区長をつくる会」が発足。岸本さんが立候補を決意しました。区民の声を聞かない田中区政から、住民が主人公の杉並へ。岸本さんと共に区政を変えましょう。